ボット名: MarikoZatsudanBot



カスタマイズ可能な オープンドメイン雑談対話エンジンの開発

> 角森唯子 大西可奈子 藤本拓 角野公亮 吉村健 礒田佳徳 (NTTドコモ)

- 1. 背景
- 2. 自然対話プラットフォーム
 - シナリオ対話エンジン, 意図解釈エンジン, 知識Q&Aエンジン
- 3. 雑談対話エンジン
 - 概要
 - 大規模データベース
 - カスタマイズ機能
- 4. ライブコンペ
 - チャットボット構築
 - ユーザ評価
- 5. まとめと今後の課題

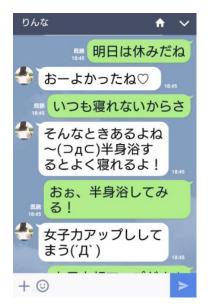
1. 背景

- 2. 自然対話プラットフォーム
 - シナリオ対話エンジン, 意図解釈エンジン, 知識Q&Aエンジン
- 3. 雑談対話エンジン
 - 概要
 - 大規模データベース
 - カスタマイズ機能
- 4. ライブコンペ
 - チャットボット構築
 - ユーザ評価
- 5. まとめと今後の課題

背景(1/2)

雑談対話システムの需要の高まり

→ スマホや玩具, ロボットなど, 利用シーンの多様化







http://atom2020.jp/



https://www.takaratomy.co.jp/products/omnibot/ohanas/

https://news.microsoft.com/ja-jp/features/big-dreams-behind-xiaoice/

利用シーンに合わせた対話を行うことで, **ユーザの対話継続欲求 が高い対話**を実現できる可能性が高い

背景(2/2)

- 従来の対話システムの課題
 - 特定のドメインにしか対応できない
 - カスタマイズが困難
 - → 利用シーンが限定されてしまう場合が少なくない

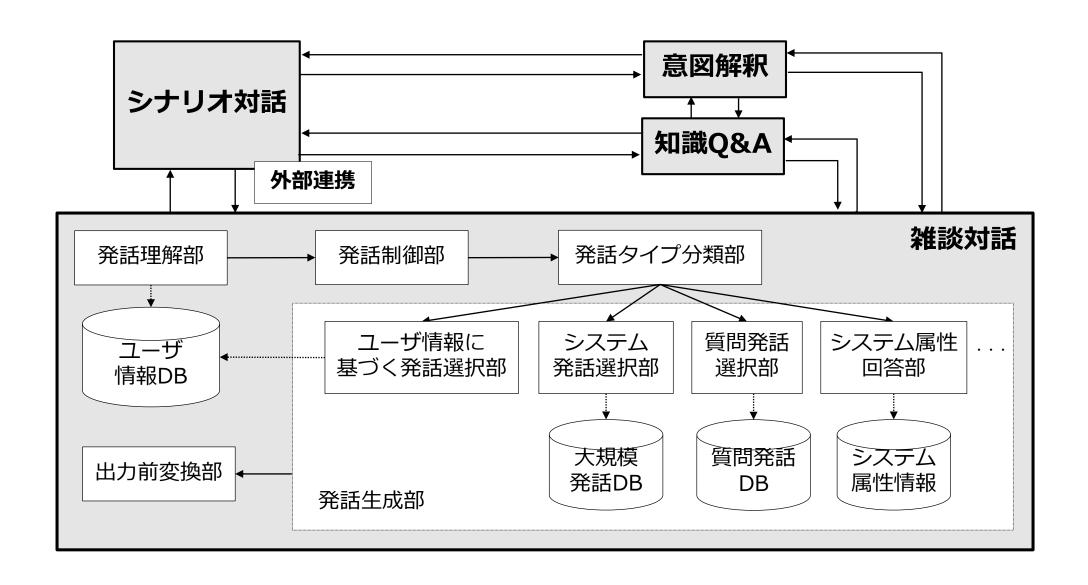


カスタマイズ可能なオープンドメイン雑談対話エンジンを開発

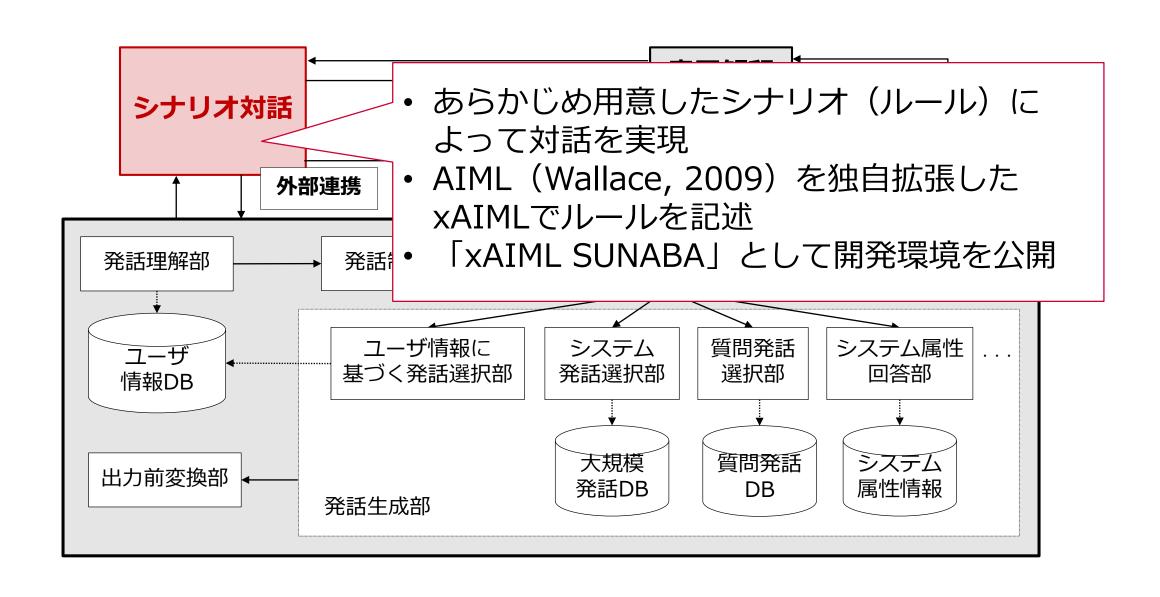
- ■NTTドコモでは「自然対話プラットフォーム」という共通プラットフォームを開発しており、本エンジンはその中で提供
- 自然対話プラットフォームは、シナリオ対話・意図解釈・知識Q&A・雑談対話 の4エンジンで構成

- 1. 背景
- 2. 自然対話プラットフォーム
 - ・ シナリオ対話エンジン, 意図解釈エンジン, 知識Q&Aエンジン
- 3. 雑談対話エンジン
 - 概要
 - 大規模データベース
 - カスタマイズ機能
- 4. ライブコンペ
 - チャットボット構築
 - ユーザ評価
- 5. まとめと今後の課題

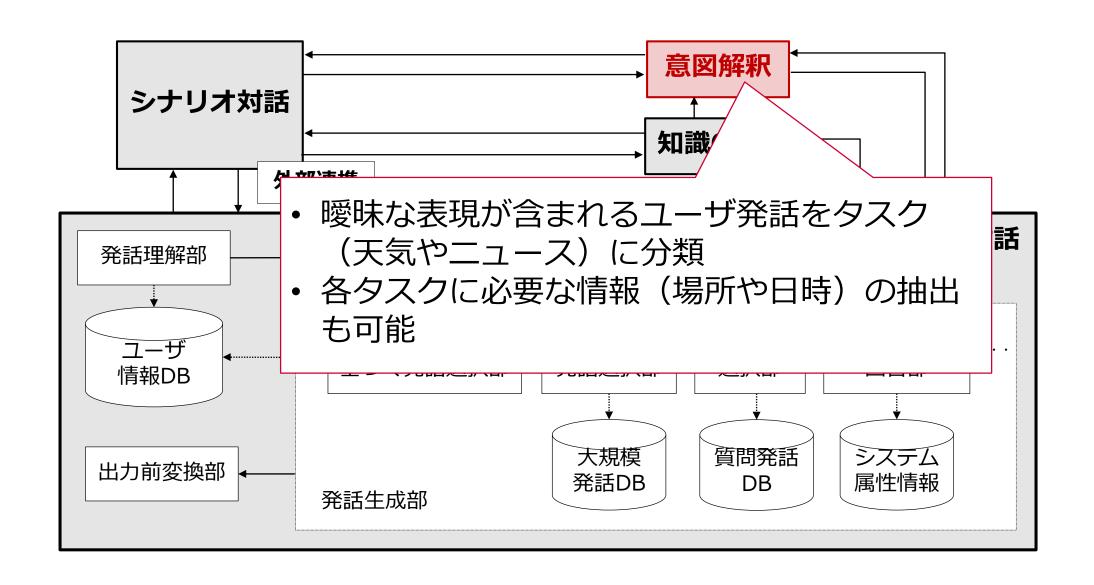
自然対話プラットフォーム



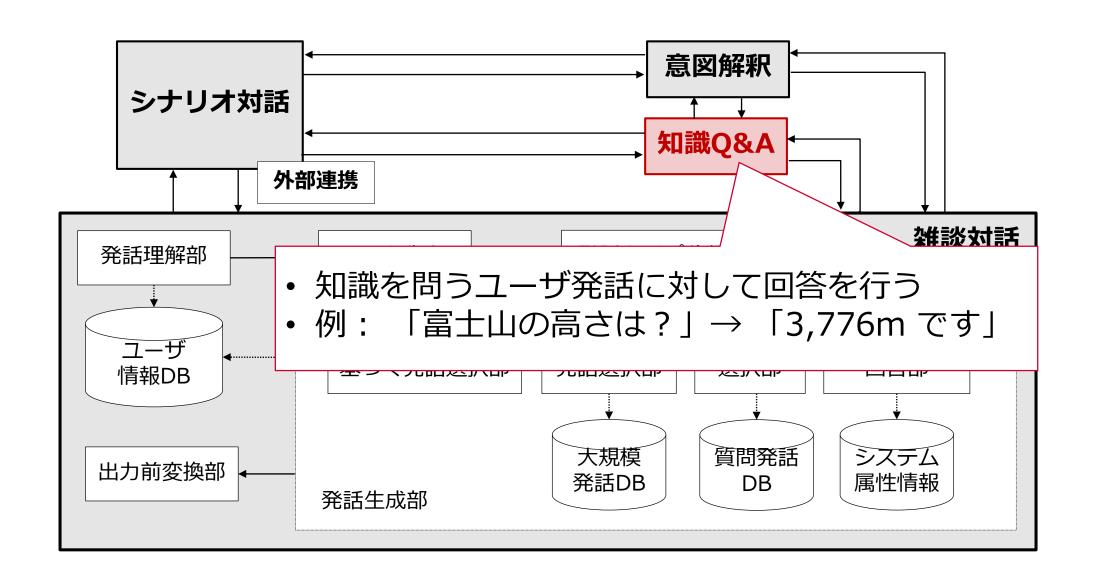
シナリオ対話エンジン



意図解釈エンジン

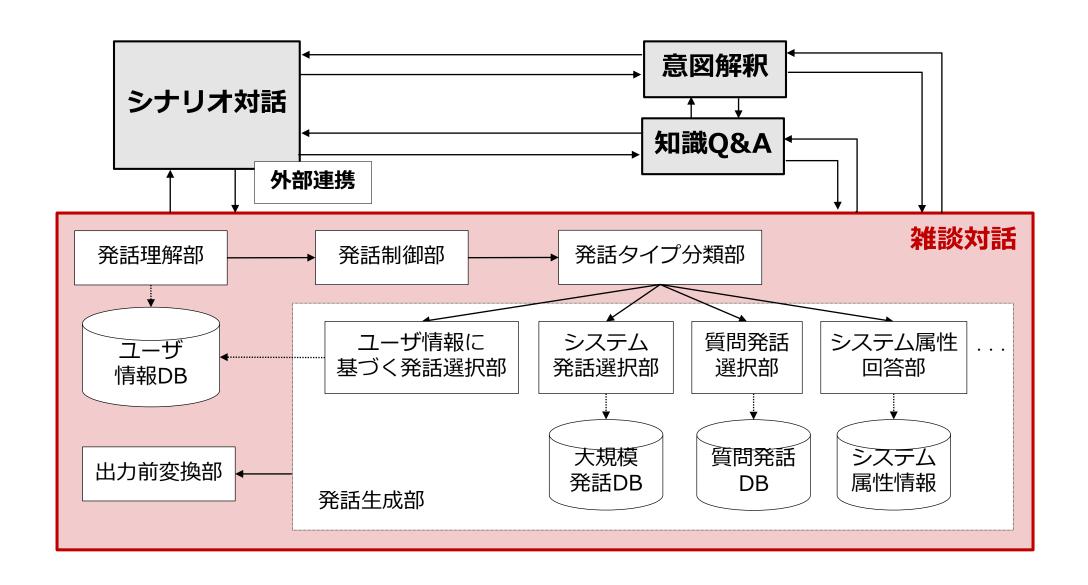


知識Q&Aエンジン

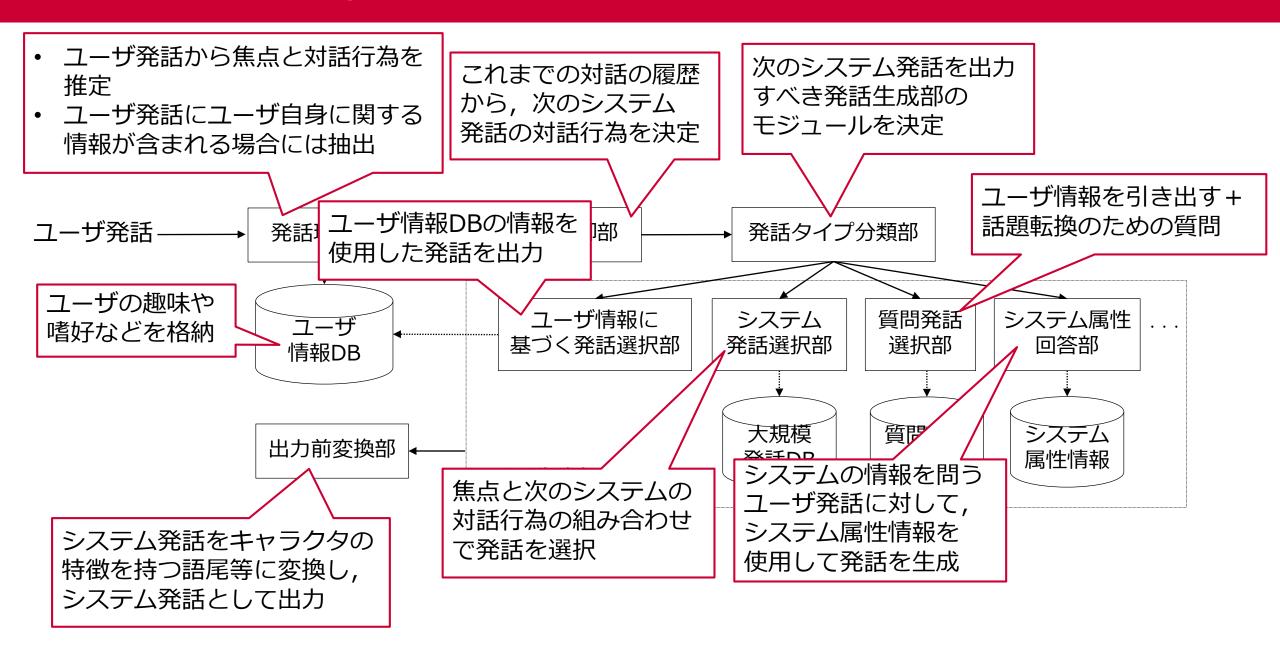


- 1. 背景
- 2. 自然対話プラットフォーム
 - シナリオ対話エンジン, 意図解釈エンジン, 知識Q&Aエンジン
- 3. 雑談対話エンジン
 - ・概要
 - 大規模データベース
 - カスタマイズ機能
- 4. ライブコンペ
 - チャットボット構築
 - ユーザ評価
- 5. まとめと今後の課題

雑談対話エンジン



雑談対話エンジンの概要



雑談対話エンジンの特徴

- ■大規模発話データベース
 - Web 上の豊富なトピックを利用して発話することで, 多様な話題に 対応できる**オープンドメイン**な対話を実現
- ■カスタマイズ機能
 - 下記のカスタマイズにより、あらゆるシーンで利用可能
 - キャラクタ性の付与
 - ●シーンにそぐわない不適切発話の除去
 - ●システム発話選択モジュールの優先度の変更

大規模発話データベース

大規模データから述語項構造から発話DBを生成(Higashinaka, 2014)

(例)

「先週は今治に行ったんです けど,焼鳥が有名らしくて, とても美味しかったです.」

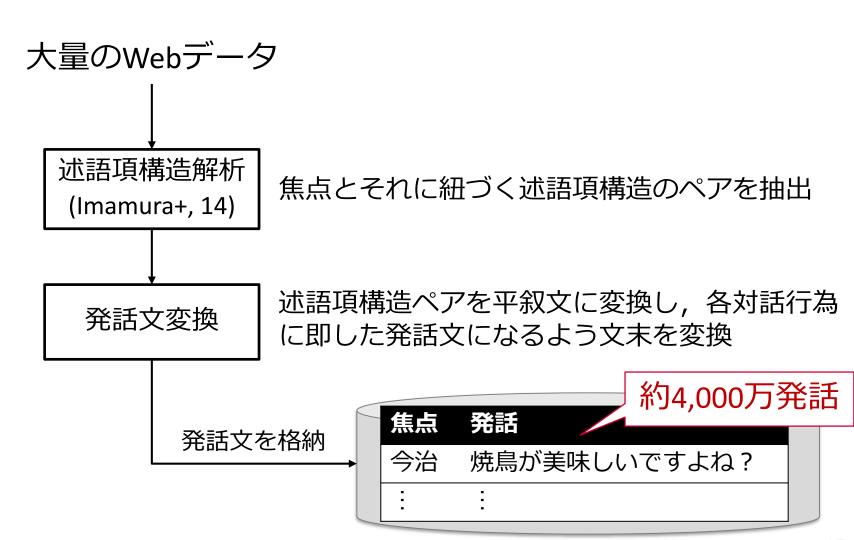
焦点: 今治

述語:美味しい

主語:焼鳥

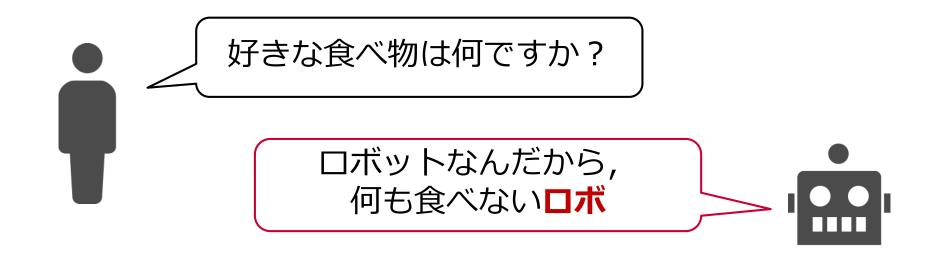
(対話行為:質問_事実)

「焼鳥が美味しいですよね?」



カスタマイズ機能(1/2)

- ■キャラクタ性の付与
 - キャラクタのプロフィール情報に基づく発話が可能
 - キャラクタに関する文書から発話文を自動生成することで、より キャラクタに特化した焦点に応答可能
 - 出力前変換部において、キャラクタ風の口調にシステム発話を変換



カスタマイズ機能(2/2)

■不適切発話の除去

- 利用シーンによって不適切な発話の定義は異なる
- 焦点とそれに紐づくシステム発話に対して,センシティブ情報(モラル違反/タブー/デリケートなど)のラベルを付与する技術を開発(NTT協力)
- 利用シーンに応じて削除するラベルを決定し, そのラベルに紐づく発話を データベースから除去

■ システム発話生成部モジュールの優先度

- 発話タイプ分類部(次のシステム発話を出力すべきモジュールを決定)に おいて,モジュールの優先度を変更することが可能
- 複数のモジュールで選択された発話を連結し、1システム発話として出力することも可能

- 1. 背景
- 2. 自然対話プラットフォーム
 - シナリオ対話エンジン, 意図解釈エンジン, 知識Q&Aエンジン
- 3. 雑談対話エンジン
 - 概要
 - 大規模データベース
 - カスタマイズ機能
- 4. ライブコンペ
 - チャットボット構築
 - ユーザ評価
- 5. まとめと今後の課題

ライブコンペ用のチャットボットの構築

自然対話プラットフォームの技術を用いて,カスタマイズしたチャットボット(MarikoZatsudanBot)を構築

- ■システム主導で対話が展開されるように設計
 - [質問発話選択部]と[ユーザ情報に基づく発話選択部]が選択される 優先度を高くした
- ■親しみやすいキャラクタの設定
 - 関西弁の女性キャラクタ
- ■キャラに合わせた不適切発話の除去
 - 政治や宗教, 国家に関する発話は不適切と考え, 発話DBより除去
- ■シナリオ対話エンジンとQ&A エンジンとも連携している

ライブコンペ予選におけるユーザ評価

- 約30名のクラウドワーカによるユーザ評価:「どれくらいまた話したいと思うか」で5段階(1が最良)
- ■評価結果スコア:**1.97**(参加していた11 チーム中で**最も良い**)
- 対話例

話者	発話
システム	[user name] さん、こんにちは。私の名前はマリコやで。今日はなにしとったん?
ユーザ	今日はイチジクのコンポートを作ってましたよ。
システム	赤ワインで作ってるんだね
ユーザ	そうです。庭にたくさんイジチクが実ったんでね。

- ■出現頻度の低い焦点(コンポート)に対しても自然な応答ができており、大規模発話DBが有効に機能
- 関西弁については、概ね親しみやすいという意見であり、キャラク生の付与には一定の効果がある

- 1. 背景
- 2. 自然対話プラットフォーム
 - シナリオ対話エンジン, 意図解釈エンジン, 知識Q&Aエンジン
- 3. 雑談対話エンジン
 - 概要
 - 大規模データベース
 - カスタマイズ機能
- 4. ライブコンペ
 - チャットボット構築
 - ユーザ評価
- 5. まとめと今後の課題

まとめと今後の課題

■まとめ

- ユーザの対話継続欲求の高い対話の実現を目標とした,利用シーンに 合わせてカスタマイズ可能なオープンドメイン雑談対話エンジンの開発
- 本エンジンの特徴
 - 大規模応答データベースを保持し、あらゆる入力に対しても応答が可能
 - 利用シーンに合わせたカスタマイズが可能
- ライブコンペ予選のユーザ評価において, ユーザの対話継続欲求が 高い対話を実現できていることを確認

■今後の課題

- 本エンジンの技術は、商用サービス「かたらい*」で提供されている

